

ブラックロック世界好配当株式オープン (愛称：世界の息吹)

追加型投信／海外／株式

臨時レポート

「足元の市場環境とパフォーマンスを支える運用手法」



1. 金融市場は回復傾向も、不確実性の高い市場環境は継続

株式市場はひとまず落ち着きを取り戻す

2025年の株式市場は年初より減速基調が強まり、4月2日の米国政権による「相互関税」発表後にリスク回避的な動きとなった後、米中貿易協議などで進展が見られ、月を通じて回復基調を辿っています。

今後は、3月、4月と市場の混乱を招いた米国政権による関税政策が収束に向かう可能性を意識し、4月に大きく調整した株式市場の回復と安定推移が見られる展開が想定されます。

市場参加者は今回の米国通商政策の経験を受けて、米国の他の政策が大きな市場変動を呼び起こすものと見ている可能性があり、これまで以上に米国の政策リスクが意識される展開になると考えられます。

当ファンドのパフォーマンスを支える銘柄選別

「優良銘柄」×「好配当株」

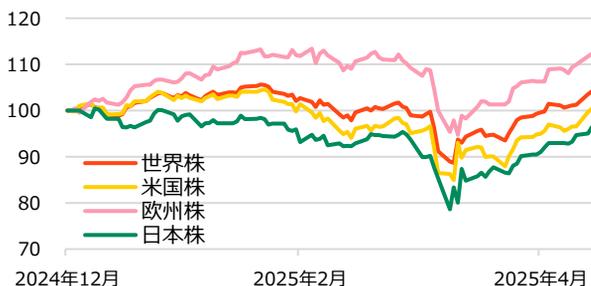
引き続き不確実性が高い市場環境下では、好配当銘柄のような安定した収益を提供することが期待できる銘柄を組み入れる重要性が増していると考えています。

加えて、安定したキャッシュフローが見込め、景気サイクルの影響を受けにくい優良銘柄を選定することで、ポートフォリオに安定性を提供できると考えています。

当ファンドの銘柄選定における着眼点

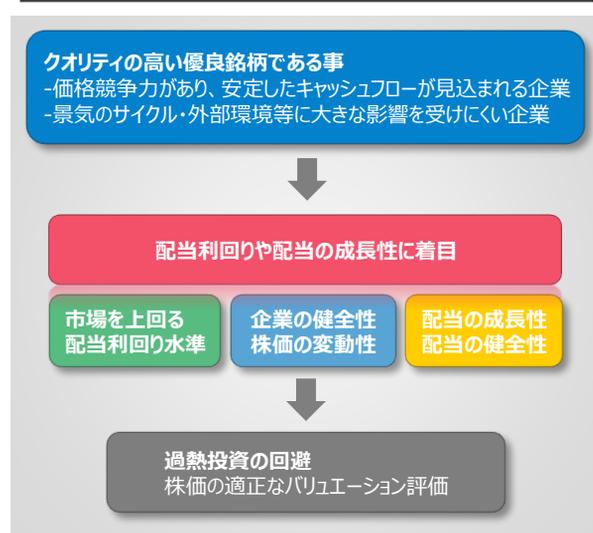
- ① 景気サイクルに左右されにくい、ブランド力や価格決定力を有する優良企業を選別
- ② キャピタルゲイン（株価の値上がり益）のみならず、安定性の高い収益源となるインカムゲイン（配当金）を着実に積み上げることで収益源泉を分散できる銘柄を選別

2025年初来のマーケット推移
(2024年12月31日～2025年5月15日)



出所：ブルームバーグ、ブラックロック
 期間：2024年12月31日を100とし指数化。
 世界株：MSCI ACWI指数、米国株：S&P500指数、欧州株：EURO STOXX 50指数、日本株：日経平均株価（いずれも配当込み、現地通貨ベース）

当ファンドが投資する好配当株のポイント



作成：ブラックロック。上記はイメージ図です。

上記は過去の実績であり、将来の投資成果を保証・約束するものではありません。

本資料のP.4以降に当ファンドに係る投資リスク、その他の重要事項を記載しておりますので必ずご覧ください。

2. 組入れ好配当銘柄のご紹介

今後の配当成長に期待

メタ・プラットフォームズ

同社は米国に本社を置くテクノロジー企業でInstagramやフェイスブックなどのソーシャルメディアを運営しています。特にメタバースやAI分野への積極的な投資を行っています。同社のようなテクノロジーセクターのグロース企業はこれまで配当を行ってきませんでした。株主還元強化の一環として配当金の支払いを昨年より開始しています。同社が展開する事業の安定成長性をベースに、今まで配当支払いを行ってこなかったグロース企業が配当を出し始めることは、投資家にとってもポジティブ材料になり得るため、株価上昇のきっかけの一つにもなります。実際に同社は初配当実施後、株価が約20%上昇しています。より多くの企業が配当を通じて株主への利益還元の価値を認識し始めていることを示していると考えられます。

高い配当水準に注目

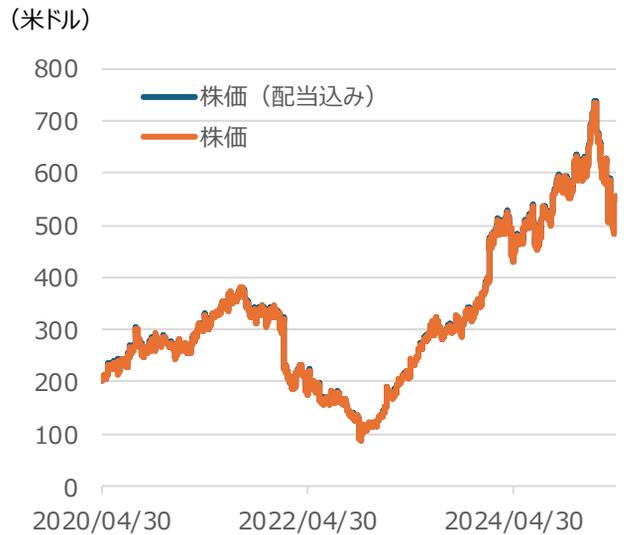
ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行

同社はスペインに本社を置く多国籍金融グループで、同国のほかトルコ、ラテンアメリカなど世界25カ国以上で事業を展開しています。10年以上にわたり、株主への利益分配を行っており、配当企業として確立しています。直近1年間の配当性向は33.7%*であり、配当利回りは7.2%*と欧州の平均配当利回りの3.2%*と比較して高水準です。また、自社株買いも直近2回実施するなど積極的に行っており、株主還元を努めています。

このように、株主還元を努めている企業の株価は上昇期待が高いと言われています。さらに、同社のPER（株価収益率）は足元、7.6*倍と割安な水準で推移しており、運用チームも引き続き同社の動向には注目しています。

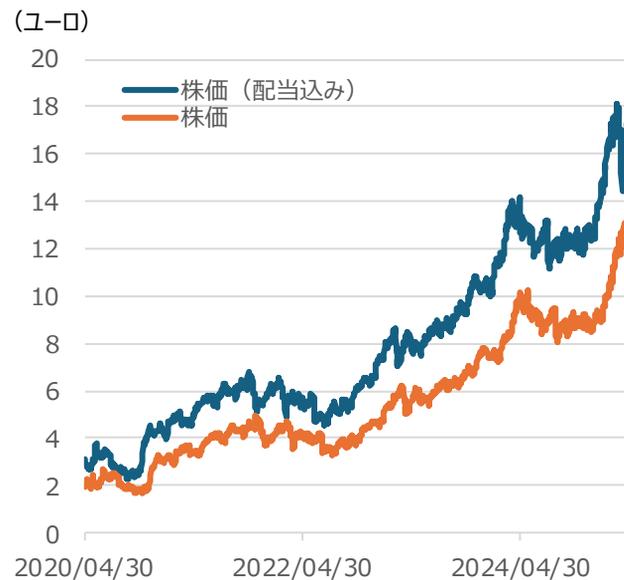
* 2025年5月19日時点

メタ・プラットフォームズの株価推移



出所：ブルームバーグ、ブラックロック
期間：2020年4月30日～2025年4月30日（日次）

ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行の株価推移



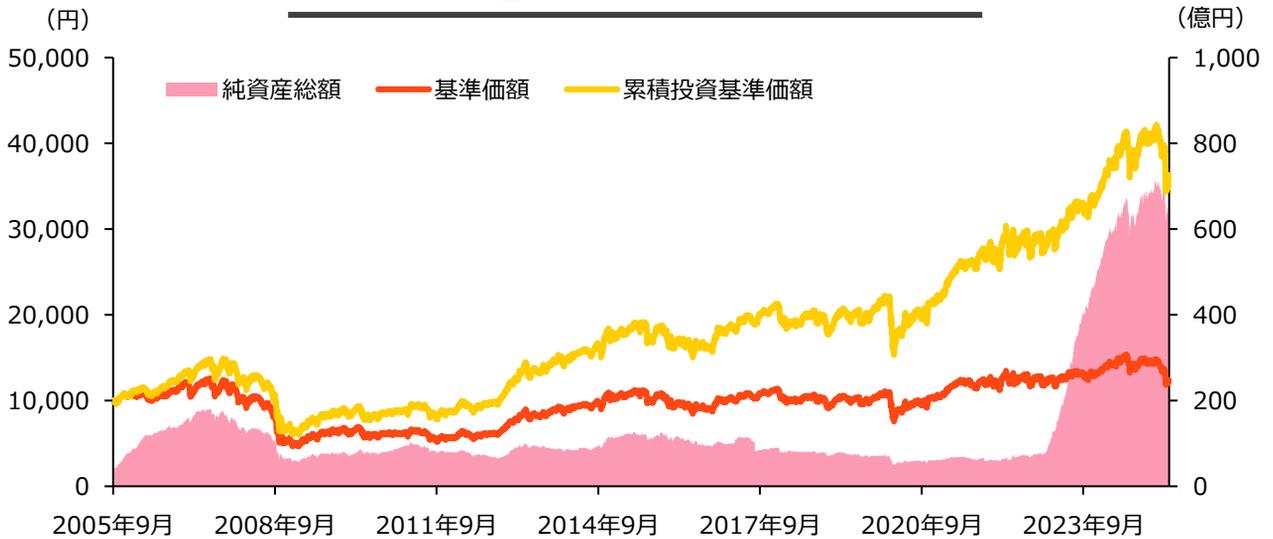
出所：ブルームバーグ、ブラックロック
期間：2020年4月30日～2025年4月30日（日次）

※本資料は、当ポートフォリオが保有している一部銘柄の概要を記載しているものであり、記載されている個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。また、今後の運用成果を保証するものではありません。

上記は過去の実績であり、将来の投資成果を保証・約束するものではありません。

当ファンドの運用状況

設定来の基準価額と純資産総額の推移



期間：2005年9月28日（当ファンド設定日）～2025年4月30日（日次）

※累積投資基準価額は税引き前分配金を再投資したものと算出しています。当ファンドにベンチマークはございません。

当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託のお申込みに際しましては、必ず最新の投資信託説明書（交付目論見書）等の内容を御確認の上お客様ご自身でご判断ください。

ブラックロック・ジャパンの特設Webサイトで下記のコンテンツをご覧ください。

特設Webサイト

“厳選された世界の好配当企業に投資”

運用者メッセージ動画

グローバル株式インカム戦略の運用者が好配当企業の魅力と今後の見通しについて解説します。



上記は過去の実績であり、将来の投資成果を保証・約束するものではありません。

本資料のP.4以降に当ファンドに係る投資リスク、その他の重要事項を記載しておりますので必ずご覧ください。

投資リスク ※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の投資リスクをご覧ください。

基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組入れられている有価証券の値動きの他、為替変動による影響を受けます。これらの信託財産の運用により生じた損益はすべて投資者の皆様にも帰属します。したがって、当ファンドは元金および元金からの収益の確保が保証されているものではなく、基準価額の下落により投資者は損失を被り、元金を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。

当ファンドにかかる主なリスクは、■株価変動リスク ■為替変動リスク ■カントリー・リスク ■債券投資のリスク ■デリバティブ取引のリスク等があります。

お申込みメモ ※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）のお申込みメモをご覧ください。

信託期間	無期限（設定日：2005年9月28日）
購入単位	分配金の受取方法により、一般コースと累積投資コースの2つのコースがあります。購入単位および取扱いコースは、販売会社によって異なります。詳細は販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
決算日	毎月25日（ただし休業日の場合は翌営業日）
収益分配	毎決算時に収益分配方針に基づき分配します。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。＜累積投資コース＞を選択された場合の収益分配金は、税引き後自動的に無手数料で再投資されます。
換金単位	換金単位は、販売会社によって異なります。詳細は販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	換金代金は原則として、換金受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
購入・換金日 申込受付不可日	ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、ルクセンブルクの銀行のいずれかの休業日に該当する場合は、販売会社の営業日であっても購入・換金は受けられません。

当ファンドに係るファンドの費用 ※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の当ファンドに係るファンドの費用をご覧ください。

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入受付日の翌営業日の基準価額に <u>3.30%（税抜3.00%）</u> を上限として、販売会社が独自に定める率を乗じて得た額。詳細は販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 （信託報酬）	ファンドの純資産総額に対して <u>年1.298%（税抜1.18%）</u> の率を乗じて得た額 ※運用管理費用（信託報酬）は、日々計上され、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。 ※投資対象ファンドにかかる報酬相当額は、委託会社の信託報酬より支払われます。
その他の費用・手数料	目論見書の作成費用、運用報告書の作成費用、ファンドの財務諸表監査に関する費用等の諸費用について、ファンドの純資産総額の年0.11%（税抜0.10%）を上限として、日々計上され、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払うことができます。 ファンドの諸経費、外貨建資産の保管費用等についてその都度、ファンドから支払われます。 また、投資対象ファンドに係る保管報酬、事務処理に要する諸費用が別途投資対象ファンドから支払われます。 ※その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※当該手数料および費用等の合計額については、ファンドの保有期間等に応じて異なりますので表示することができません。

※購入時手数料、運用管理費用（信託報酬）およびその他の費用・手数料は、消費税および地方消費税に相当する金額を含みます。

※購入・換金単位および購入時手数料については、別に定める場合はこの限りではありません。

委託会社

ブラックロック・ジャパン株式会社
 金融商品取引業者関東財務局長(金商)第375号
 一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員/日本証券業協会会員/
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

投資信託説明書(交付目論見書)のお問い合わせ、ご請求

販売会社にご請求ください。

※以下の表は原則基準日時点で委託会社が知りうる限りの情報を基に作成したものです。その正確性、完全性を保証するものではありません。

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
いちよし証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第24号	○	○		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	○
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○
UBS SuMi TRUSTウェルス・マネジメント株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3233号	○	○	○	
moomoo証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3335号	○	○		
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号	○	○	○	○
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券およびマネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号	○		○	
PayPay銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第624号	○		○	
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号	○			
株式会社SMB C信託銀行 ※右の他に一般社団法人投資信託協会にも加入	登録金融機関 関東財務局長(登金)第653号	○	○		○
株式会社広島銀行 (インターネット専用)	登録金融機関 中国財務局長(登金)第5号	○		○	

本資料は、当ファンドの理解を深めて頂く為の情報提供を目的として、ブラックロック・ジャパン株式会社が作成したものです。本資料は当社が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等については当社が保証するものではありません。運用実績・データ等は作成日現在および過去のものであり今後の運用成果を保証するものではありません。本資料に記載された市況やポートフォリオの見直し等は、作成日現在の当社の見解であり、今後の経済動向や市場環境等の変化、あるいは金融取引手法の多様化に伴う変化に対応し、予告なく変更される可能性があります。本資料に記載された基準価額は信託報酬を控除した後の価額、分配金は課税前の金額を使用しております。投資信託は株式・公社債等の値動きのある証券(外貨建ての場合は為替リスクもあります)に投資しますので基準価額は変動します。従って元本が保証されているものではありません。ファンドに生じた損益は全て投資家の皆様に帰属いたします。投資信託のお申込みに際しましては、必ず最新の投資信託説明書(交付目論見書)等の内容をご確認の上お客様ご自身でご判断ください。投資信託は、預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金の対象にはなりません。